

## 4. 高血圧専門医制度受験資格および申請書類についての細則

### I. 受験資格

1. 日本国の医師免許証を有し、医師としての人格および見識を備えていること。
2. 申請時において継続3年以上本学会の会員であること。
3. 日本内科学会認定医資格を有していること。
4. 学会が認定した研修施設において、日本内科学会認定内科医資格を取得後、3年以上の期間にわたって常勤（註1・註2）で、高血圧専門医制度規則に規定する研修カリキュラムの内容を終了していること。

※地域での実習を義務づけられているなどやむを得ない事情により認定研修施設での研修期間が3年に満たない場合、評議員の推薦があり、かつ研修カリキュラムの内容に相当する研修を修了したと認められた場合には、資格・施設認定小委員会で協議の上研修資格ありと認め、受験申請を許可する場合がある。

5. 認定施設において常勤で勤務し、受持ち医又は主治医として診療に関わった入院患者の診療実績を有すること。（詳細は申請時の診療実績に示す。）
6. 学会または論文として発表した高血圧に関連する研究又は症例報告のいずれかで計2件の業績（うち1件はfirst author）（註3）
7. 申請時過去5年間に本学会総会に1回以上、もしくは臨床高血圧フォーラムに2回以上の出席があること。
8. 申請に必要な以下の書類を提出すること。

### II. 受験申請

1. 専門医申請書
2. 履歴書（研修、診療履歴）
3. 認定施設研修終了証明書
4. 研修達成度評価表
5. 診療実績表（高血圧認定施設での診療実績：受け持ち入院患者一覧表）（註4）
6. 受け持ち入院患者抄録5症例
7. 業績目録（学会出席証等も含む）（註3）
8. 学会認定施設における高血圧指導医の推薦書
9. 医師免許証の写し
10. 日本内科学会による「認定内科医」または「認定内科専門医」の資格認定証（写し）
11. 受験申込書類受領通知はがき（切手貼付し、必ず送付先・受取人氏名を明記する）
12. 審査料振込の写し（郵便振替用紙は事務局へ請求）

(註1) 大学の非常勤医員の場合は社会保険等の適応範囲での勤務とする。又、大学院生の場合は所属が大学であることが証明できること。

(註2) 週4日以上勤務していることを基準とし、週3日の勤務は3/4の期間として、週2日の勤務は1/2の期間として計算し、合計3年以上の臨床経験がある事を証明する施設長、又は教育責任者による研修終了証明書が必要である。

(註3) 業績目録

1. 学会または論文として発表した高血圧に関連する研究又は症例報告のいずれかで計2件の業績(うち1件は first author)

2. 本学会総会参加: 申請時過去5年間で本学会総会に1回以上、もしくは臨床高血圧フォーラムに2回以上(参加証コピーを添付)

(註4) 診療実績表(「高血圧学会認定専門医申請時の診療実績」を参照)

診療実績は受け持ち入院患者40症例。

本態性高血圧20症例

二次性高血圧15症例

高血圧緊急症(切迫症)2症例

低血圧・起立性調節障害3症例。

## 高血圧専門医申請書類 (学会ホームページからダウンロードして作成)

(記入・作成場所)

1. 高血圧専門医申請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・申請書類Aの2ページ
2. 履歴書・・・・・・・・・・・・・・・・・・申請書類Aの3ページ
3. 認定施設研修終了証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・申請書類Aの4ページ
4. 診療実績
  - ①研修達成度評価表<自己評価>および<指導医評価>欄を、記入例を参照の上記入  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・申請書類Aの5~10ページ
  - ②受持ち患者一覧表、同抄録・・・・・・・・・・申請書類B(別綴じ)
5. 業績目録(本学会総会出席証等も含む)・・・・・・・・・・申請書類B(別綴じ)
6. 学会認定施設における高血圧指導医の推薦書・・・・・・・・・・申請書類Aの11ページ
7. 医師免許証(写し)・・・・・・・・・・・・・・・・・・申請者にて添付
8. 日本内科学会による「認定内科医」または「認定内科専門医」  
の資格認定証(写し)・・・・・・・・・・・・・・・・・・申請者にて添付
9. 受験申込書類受領通知はがき(切手を貼付し、必ず送付先・受取人氏名を明記する)
10. 審査料振込の写し(郵便振替用紙は事務局へ請求)

\*申請書類提出の際に、上記の1. 高血圧専門医申請書~6. 指導医の推薦書までの書類については2部のコピーを添付し、合計3セットをお送り下さい。

ただし7. 医師免許証（写）、8. 日本内科学会による「認定内科医」または「認定内科専門医」の資格認定証（写）については各1部をお送り下さい。